

豊かな森林を未来にのこそう

# もりのかぜ だ・よ・り

## 第34号

認定非営利活動法人 森林の風  
会長 瀧口邦夫/平成31年2月発行



12月24日、鈴鹿川(中津川)源流にて

### 第33号 ラインナップ



- ・挨拶「2019年に向けて」 \_\_\_\_\_ ②
- ・「2019年まちのきこり人育成講座」募集案内 \_\_\_\_\_ ②
- ・第2回レベルアップ研修報告(12/2 速水林業) \_\_\_\_\_ ③④
- ・第3回レベルアップ研修報告(12/24 鈴鹿川源流) \_\_\_\_\_ ④⑤
- ・山林及び森林見学及び指導講師一覧 \_\_\_\_\_ ⑥
- ・森林の風現在の状況 \_\_\_\_\_ ⑥

森林施業 認定NPO法人

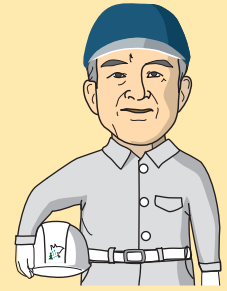


連絡先/〒512-0933 三重県四日市市三滝台4丁目15-7 TEL059-321-7719 携帯電話090-9663-4088  
菰野事業所/〒510-1251 三重県三重郡菰野町千草7045-82

<http://www.morinokaze.info> \*詳しくは、ホームページまたは上記まで問合せください。

## 2019年に向けて

認定NPO法人 森林の風 会長 瀧口 邦夫



昨年は、多くの企業と協働による森林再生や「まちのきこり人育成講座」「レベルアップ講習会」等の人材育成に加え、小学校での森林教室開講、精油作成、土壌調査、ドローンによる森林調査などの活動も加わり充実した内容で活動し、多くの皆さんのおかげで信頼と実績を積みあげてきました。14年目として、この成果をホームページや機関紙「もりのかぜだより」で積極的に広報を進めます。また、荒廃が止まらない森林は、自然災害、獣害、開発、地球温暖化と胸騒ぎのスタートです。

すこし視線を変えて森を観察することで新しい林業に挑戦しながら「樹」と「森」にこだわった1年にしたいと考えます。各自のキャリアを生かし森林環境保全を進めましょう。多くの参加宜しく願います。

## 「2019まちのきこり人育成講座」募集案内

新しい年のはじめといなり、今年が平成最後の「まちのきこり人育成講座」となります。この、時代のふしめには是非、受講をお考えください。外部からも講師をお招きしてきめ細かな講座を開催します。基礎的な知識から、実際に山林に入り間伐実習をしていただきます。なかなか、他では体験できない実習となります。

まずは、3月10日(日)開催の導入編にご参加ください。心配事、疑問にもおこたえします。

日程は、下記のとおりです。

### 2019年も「まちのきこり人育成講座」!

導入編 3/10(日)「森林の風」のフィールドへようこそ!

森林への思い! / 近隣の里山を歩き、これからの森づくりについて考える。

三重県内外の若手林業家と、林業の未来について考える。

第1回 4/7(日)きこり体験

のこぎりを使って木を伐る。木の伐り方、倒し方、枝打ちなど

第2回 4/14(日)森を測る

森づくりの第1歩。コンパス測量、標準地調査と選木、森のデータ化

第3回 4/21(日)チェンソーに触れる

チェンソーの取扱い、メンテナンス、安全・危険を学び、実際に伐ってみる

第4回 5/12(日)チェンソーで伐る①

作業前準備、ロープワーク、伐倒、玉切り、枝払いの基礎等

第5回 5/19(日)チェンソーで伐る②

伐倒、玉切り、枝払い、特訓(チェンソーワークの体得)。

第6回 5/26(日)チェンソーで伐る③

伐倒・掛木処理等、道具の説明。搬出デモ。

第7回 6/9(日)安全・救命講習

森林整備での健康管理、危険な植動物の学習。及び、普通救命講習を行います。



日本は国土の約7割が森林です。先進国の中では有数の森林大国です。森林の現状を管理はご存知でしょうか? 近年、ゲリラ豪雨、台風などによる、森林崩壊のニュースが流れます。いま森林に何が起きているのか? 森林の現状について考えてみませんか? 林業の技術を学んでみませんか? あなたも「まちのきこり人」になりましょう!!

まちのきこり人育成講座		定員 16名(先着順、65歳までの方)	
※講師のお願い	フィールドを知り、自らの作法を身に付け、自らの基礎を学び、自らの魂を伸べる		
導入編	「森林の風」のフィールドへようこそ! 森林への思い! / 近隣の里山を歩き、これからの森づくりについて考える。 三重県内外の若手林業家と、林業の未来について考える。	主催の森プロダクトの紹介 参加費 1,000円(税込)	(9/10開催予定)
第1回	きこり体験。 のこぎりを使って木を伐る。木の伐り方、倒し方、枝打ちなど	伐倒・倒木処理の体得 参加費(全7回) 14,000円(税込)	
第2回	森を測る。 森づくりの第1歩。コンパス測量、標準地調査と選木、森のデータ化	測量・標準地調査	
第3回	チェンソーに触れる。 チェンソーの取扱い、メンテナンス、安全・危険を学び、実際に伐ってみる	チェンソーの取扱い・目立て	
第4回	チェンソーで伐る① 作業前準備、ロープワーク、伐倒、玉切り、枝払い	チェンソーによる伐倒・枝払い	(特別講習予定)
第5回	チェンソーで伐る② 伐倒、玉切り、枝払い、特訓(チェンソーワークの体得)。	チェンソーの取扱いに慣れる	
第6回	チェンソーで伐る③ 伐倒・掛木処理等、道具の説明。搬出デモ。	道具を使った伐倒・搬出	(特別講習予定)
第7回	安全・救命講習 森林整備での健康管理、危険な植動物の学習。及び、普通救命講習を行います。	安全講習・救命講習	

※ 導入編は、参加自由となります。ご興味のある方は、ご案内の一環にご参加下さい。  
※ チェンソー講習は定員を厳格に守ります。  
※ 費用を自前です。森林整備を始めた方、おぼろげに「から」学びたい、個人の方のための講習です。  
※ 申し込みは「3月31日(日)」ですが、それ以前に定員になり次第募集を締め切ります。  
※ 参加費は毎月「2万円(税込)」(3月31日締め)です(5月15日締め)で決済は5:00~15:00です。

森林農業 認定NPO法人 森林の風

※詳しくはホームページからダウンロードできます

**報告!** Report レベルアップ研修レポート

第2回  
2018まちのきこり人育成講座

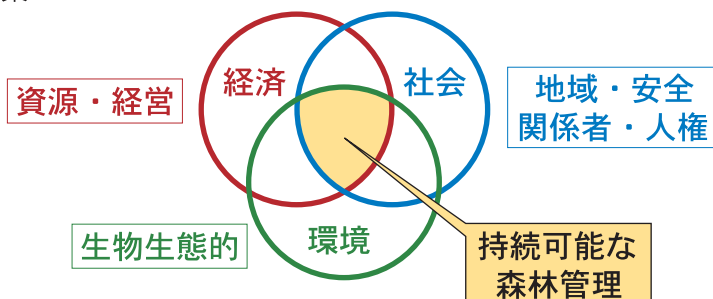


12月2日(日)三重県海山町の速水林業を訪問し、経営者であり、来年4月開講予定の「みえ森林・林業アカデミー」特別顧問の速水亨氏よりこれからの林業、森林経営管理制度(森林経営管理法)等についてお話を伺いました。概要をご紹介します。



① 持続可能な森林管理とは

下図に示すように、経済(資源・経営)・社会(地域・安全・関係者・人権)・環境(生物生態的)をそれぞれ考慮し、重なり合ったところを指します。速水林業が目指す林業のあり方だそうです。



② 林業の担い手は

- 山で働く現場の人々
- 管理を主体とする森林組合や会社の森林管理者
- 森林所有者

③ 間伐政策

平成13年に「森林・林業基本法」が制定され、森林管理の目的が木材生産から多面的機能の発揮と変わり、温暖化対策として二酸化炭素の吸収固定が森林に求められ、対策として間伐が重視された。

④ 木材価格の推移

平成27年の立木価格は、スギ:昭和55年の12%、ヒノキ:14%となり、マツとスギの価格は逆転してしまった。



⑤ 新しい森林管理・経営法案の狙うところ

- 様々な施策を打ってきてどうしても動かない所有者の森林を動かせる
- 林業の活性化

⑥ 新しい林業の動き

- イギリスの例  
ヤナギを15,000本/ha あるいはポプラを12,000本/ha植え、1~3年伐期でバイオマスボイラー等の燃料としている。  
(SRC:short rotation coppice・超短伐期の雑木林)
- 国内の早生樹種  
熊本県林業研究指導所:舞の原試験展示園にてセンダンの育成。森林総合研究所:広島県庄原市にてコウヨザンの育成。

## ⑦ 新しい林業の捉え方

- 森林をアセット(資産)と捉え作業はアセットを増加
- 作業の結果、将来の森林の姿を予想し価値を評価
- 投資に耐えうる説明責任を備えた管理を目指す
- 具体的な持続性の確保
- 各々の作業の詳細な環境管理計画
- 外部に対しても社会性の説明が必要
- ステークホルダーへの説明責任と意見の聴取

## ⑧ 最後に

認定NPO法人である森林の風は、今後、環境にも配慮が必要であり、「環境ガイドライン」を定めるべきだと助言をされました。平成31年度には、実施したいと思います。

午後、速水林業の山林を案内していただき、映画「WOOD JOB」のロケ現場(撮影された木)などをまじえて、森林管理、現状等をお話ししていただき

ました。

また、平成30年度(第57回)農林水産祭においてご夫婦で天皇杯を受賞されました。おめでとうございます。



## 講師からの言葉

12月2日に私の森林に「森林の風」の方々を訪ねてこられた。私は正直言えば林業は専門家に任せると言う思いを以前は持っていた。しかし林業経営が持続性を失った今はある意味ボランティア的に、そして企業とネットワークを組むことで森林管理が進

んでいくことに驚きと共感を持ってみている。今後彼らの活動が組織の中にあるそれぞれの専門性を森林管理のサポートに生かすような活動ができれば、重要な役割を一層果たすようになると思う。今後の活躍を期待したい。

## 第3回

## 2018まちのきこり人育成講座

## 鈴鹿川源流

鈴鹿川(すずかがわ)は、三重県北部を流れる一級水系の本流(流域面積:323 km<sup>2</sup>, 延長:38 km)。滋賀県との県境を成す鈴鹿山脈の高畑山(標高773m)に発し、伊勢湾に注ぐ。流路のほとんどで東海道(国道1号)が並行する。上流域はかつて鈴鹿郡関町だったが、2005年1月11日から亀山市に編入された。(Wikipediaより)

今回は、鈴鹿川の支流のひとつである中津川の源流を訪ねました。

中津川流域は、諸戸林業の所有林が多く含まれ、道路等の整備もされていることと、その山林を熟知している職員の方に案内をお願いするため今回の目的地としました。



諸戸林業の中津川事務所をスタートし源流に向かいました。前半は整備された作業道が続いていたため、とても歩きやすくハイキング気分で行けたのですが、後半は、尾根を通ったり、沢に降りたりと道なき道を進むこととなりました。足場の悪い斜面もあり、大変苦勞をして源流を目指しました。約1時間半の行程で源流域に到達しました。実は、2年ほど前に、同じ場所を目指したのですが、我々だけではたどり着けず、今回のチャレンジとなりました。改めてこの場に立つと、源流から滴り落ちる一滴が、やがて伊勢湾に注ぎ込むと考えると森林の大切さをいまさらながら知ることとなりました。これに味を占めてという事ではないのですが、次回は、高畑山に発する鈴鹿川の源流を訪ねてみたいと思います。案内をしていただいた、諸戸林業の笹原さんにはこの場をお借りして、御礼申し上げたいと思います。



案内人からの言葉

12月24日朝、不安定な天気での心配したもの、集合時には晴れ、大勢での久々のラジオ体操や、山歩きがとても新鮮でした。源流を辿ったのも今回が初めてで、林業に関わる者として、また諸戸林業としてもいい機会をいただけ

たと思っています。ありがとうございます。何より参加者の皆さんが元気で、そのパワーにびっくりし、逆にパワーをもらいました。今後も山の手入れや道の整備を行い、諸戸の山を次世代に繋げていけたらと思っています。

山林及び森林見学及び指導講師一覧(敬称略)

先人に学べレベルアップ講習会  
(勉強会)

年	目的	所属	講師	内容	場所・形態
2010	助成元山林の見学	三井物産		見学	三井物産三戸山林(紀伊長島)
2011	ロープウインチ講習	PC販売	堀本	指導	森林の風講座・研修
2011	安全・衛生講習	三重大学医学部付属病院	水谷しずよ	指導	森林の風講座・研修
2011	チェーンソー目立て	中勢森林組合	山岸 敏則	指導	森林の風講座・研修
2011	林業に於ける見積書の作成	杉 Soma Planning	岡安 保郎	指導	森林の風講座・研修
2011	種子から育てる	たき川	瀧川 陽子	指導	森林の風講座・研修
2011	鹿の食害から森を守る	三重県林業研究所		講演	移動林業研究所講座
2011	水源の森フォーラム	島崎山林塾	島崎 洋路	基調講演	三重県環境学習情報センター
2011	水源の森フォーラム	三重大学生物資源学部	松村 直人	基調講演	三重県環境学習情報センター
2011	水源の森フォーラム	杉 Soma Planning	岡安 保郎	パネリスト	三重県環境学習情報センター
2011	水源の森フォーラム	叶林業	堀内 敏樹	パネリスト	三重県環境学習情報センター
2011	赤沢の春	NPO「木曾ひのきの森」	横井 剛	見学	赤沢自然休養林
2012	鋸谷さんの森を見学		鋸谷 茂	見学	鋸谷氏所有林
2012	なすび伐りとは		尾中 鋼治	見学	尾中氏所有林
2012	FSCの森	速水林業	速水 亨	見学	大田賀山林
2012	嘶野泊	吉田本家山林部	吉田 正木	見学	吉田本家山林
2012	赤沢の秋	NPO「木曾ひのきの森」	横井 剛	見学	赤沢自然休養林
2012	目立て	出来杉計画	梶谷 哲也	指導	森林の風講座・研修
2012	プロの間伐	NPOウッズマン・ワークショップ	水野 雅夫	指導	森林の風講座・研修
2013	森をデザインしながら測量	KOA森林塾	早川 清志	指導	森林の風講座・研修
2013	加子母村神宮備林	加子母村	安江 政守	見学	加子母村
2013	アカデミー見学	岐阜県立森林文化アカデミー	横井 秀一	見学	岐阜県立森林文化アカデミー
2013	山林の営み	諸戸林友株式会社	川端 康樹	見学	トヨタ宮川山林
2013	大杉谷の森林文化	大杉谷自然学校	大西かおり	講演・体験	大杉谷自然学校
2013	ナラ枯れ対策・里山	森林総合研究所	奥 敬一	指導	森林の風講座・研修
2014	ナタ・カマ使用法	月山義高刃物店	藤原 将志	指導	森林の風講座・研修
2014	森林組合見学	黒滝村森林組合	梶谷 哲也	見学	黒滝村森林組合
2014	NPOの運営課題解決	里山倶楽部	寺川 裕子	指導	森林の風講座・研修
2014	会員の指導力アップ	KEEP協会	川嶋 直	指導	森林の風講座・研修
2015	広葉樹の森づくり	宮川森林組合	岡本 宏之	指導	森林の風講座・研修
2015	里山の施業計画	岐阜県立森林文化アカデミー	横井 秀一	指導	憩いの杜
2015	会員の指導力アップ	KEEP協会	若林 正浩	体験指導	森林の風講座・研修
2015	造材	黒滝村森林組合	梶谷 哲也	体験指導	森林の風講座・研修
2015	木材の搬出・活用	KOA森林塾	川島 潤一	体験指導	森林の風講座・研修
2016	苗木の育成	宮川森林組合	岡本 宏之	見学	宮川森林組合
2016	木材の有効活用	三浦林商	三浦 妃己郎	体験指導	三浦林商山林
2017	チェーンソー製材他	黒滝村森林組合	梶谷 哲也	体験指導	森林の風講座・研修
2017	刃物の砥ぎ&目立て	KOA森林塾(森造り舎)	川島 潤一	体験指導	森林の風講座・研修
2017	体のメンテナンス	NAOMIX Fitness Academy	油田 直美	体験指導	森林の風講座・研修
		NTN専属トレーナー	辻 友寛	体験指導	森林の風講座・研修
2017	山造り舎(伊那谷)	KOA森林塾(森造り舎)	川島 潤一	見学・体験指導	山造り舎管理地(アカマツ林)
2018	森林作り基礎講座	NPO森林再生支援センター	高田 研一	指導	森林の風講座・研修
2018	FSCの森	速水林業	速水 亨	見学・講義	大田賀山林
2018	里山の森作り	岐阜県立森林文化アカデミー	川尻 秀樹	指導	森林の風講座・研修

森林の風～最新データ～

2018年12月31日現在

◆取組事業総数	31
◆活動フィールド	人工林 5
	里山整備 8
	竹林 1
◆フィールド総数	約52ha

2018年度4月から12月累計

◆活動日数	113日
◆会員延べ参加数	1,144人
◆延べ受益者数	1,877人

設立来累計 ◆植樹数 約11,050本

森を守り育てる活動にご協力ください

寄付を募集!!

年会費	個人 1口 3,000円より
	法人 1口10,000円より
特典	年3回発行の機関紙「もりのかぜだより」や各種案内を送付させていただきます

加入社名：特定非営利法人 森林の風  
郵便振込：00830-4-159060  
通信欄に、おところ・おなまえ  
\*ご連絡先電話番号をご記入ください

